

## トピックス

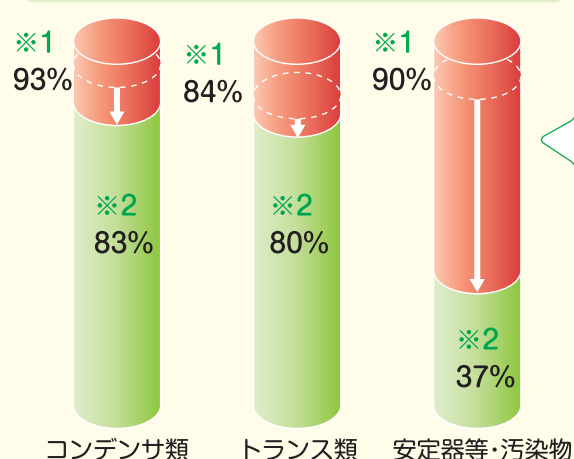
北九州PCB廃棄物処理事業の処理の拡大と  
処理期間の延長がスタートしました。

## 1 処理の進捗状況

当初から北九州事業所においての処理対象であった岡山以西17県(中国、四国、九州、沖縄地域)のPCB廃棄物の処理は約9割完了しています。今回の処理の拡大・延長に伴い、新たに処理対象となった近畿、東海、南関東地域(14都府県)の一部のPCB廃棄物については、長期処理計画に沿って順次処理が行われる予定です。

## PCB廃棄物処理の進捗状況

(平成27年6月時点)



## 長期処理計画の処理目標

- コンデンサ(東京事業エリア分)  
→平成28年度末まで
- 車載トランス(豊田事業エリア分)  
→平成30年度末まで
- 安定器等・汚染物(大阪及び豊田事業エリア分)  
→平成33年度末まで

※1 従来の処理対象地域である岡山以西17県分の進捗率

※2 新たに処理対象地域となる東京事業エリアのコンデンサ(約7,000台)、豊田事業エリアの車載トランス(約150台)、大阪及び豊田事業エリアの安定器等・汚染物(約4,000トン)を含む進捗率

## 2 処理期間延長に伴う安全対策の強化

## 輸送路の安全対策事業の実施

処理期間の延長と北九州事業エリア以外からのPCB廃棄物の受入量が増加することから、これまで以上に輸送経路の予防保全、長期保全が重要であるため、輸送経路の補修工事及び維持管理を行っています。



若戸トンネル舗装工事の様子

## 消防活動資機材の更新・増強

万一のPCB収集運搬・処理時の火災や漏洩事故等の緊急時に備えていた消防活動用資機材について、処理期間延長に伴い必要な更新・増強を行い、消防活動の対応力強化及び安全性の向上を図っています。



更新したエアータントや除染タント

## 3 処理拡大地域の状況

本年4月より北九州PCB廃棄物処理施設において受入を開始している他事業エリアの処理状況等を確認することを目的とした「北九州市PCB処理監視会議委員による視察会」を企画し、今回は車載トランスや安定器等・汚染物を本市に搬入する「豊田事業エリア」を対象に実施しました。

## 視察内容

- 豊田PCB処理事業所の操業状況の確認
- JR東海浜松工場で保管している車載トランスの見学
- 豊田市行政担当者との意見交換



JR東海浜松工場の車載トランス



豊田市行政担当者との意見交換

## 豊田事業エリアの状況

JR東海浜松工場では、PCB廃棄物を保管している専用保管庫(約2,400㎡)を見学し、本市に搬入する車載トランス(1台あたり重量:約3.5トン)や安定器等・汚染物が、廃棄物処理法に基づき適正に管理されていることや、本市の計画的処理期限に沿って計画的に搬入スケジュールを立てていることを確認してきました。また、豊田PCB処理事業所担当者や、豊田市PCB処理担当者と、安全操業及び早期処理に向けた取組みについて意見交換会を行ってきました。



豊田PCB処理事業所の視察

## お知らせ

平成27年10月30日に、北九州PCB廃棄物処理施設において、本市における排ガス測定をした結果、有害物質であるベンゼンが、環境保全協定値を超過したことを確認しております。現在、市においてJESCOからの原因究明及び再発防止策の報告内容を検証しているところです。



## 第34回北九州市PCB処理監視会議の開催

今回より、監視事項の拡充と監視委員の増員（委員19名）を図り、新体制で「北九州PCB廃棄物処理施設の操業状況」「北九州市受入条件の履行に係る国の取組」「安全かつ早期の処理完了に向けた市の取組」について議論を行いました。

### 主な意見

- 事故はヒューマンファクターが原因で起きることを考えると、緊張感を持って、足りないと思うようなことについては謙虚に見直すというようなことを行った方がよい
- PCB廃棄物の受入対象地域拡大に伴い、処理のスケジュール管理や進捗管理を正確に行い、期限内処理を厳守してほしい
- 処理の再延長をしないためにも、PCB含有機器を使用している事業者への指導や未届のPCB含有機器の掘起こし調査を計画的かつ確実に実施すべき

これからも厳しく  
処理施設の監視を  
行います



日時：平成27年7月29日（水）14:00～16:30  
場所：若松市民会館

## 第26回北九州PCB廃棄物処理事業に係る広域調整協議会の開催

岡山以西17県・20市が参加して、各自治体における早期処理に向けた取組内容の報告及び意見交換を行い、本市からは、本市の経験・ノウハウ（北九州方式）の水平展開を図るとともに、この事業は、地元住民の皆様の理解のもとに成り立っていることを訴え、各自治体に対して早期の処理完了に向けた取組強化を強く要請しました。

### 参加自治体

#### 〈県〉

鳥取県 香川県 熊本県  
島根県 愛媛県 大分県  
岡山県 高知県 宮崎県  
広島県 福岡県 鹿児島県  
山口県 佐賀県 沖縄県  
徳島県 長崎県

#### 〈市〉

岡山市 松山市 佐世保市  
倉敷市 高知市 熊本市  
広島市 北九州市 大分市  
呉市 福岡市 宮崎市  
福山市 久留米市 鹿児島市  
下関市 大牟田市 那覇市  
高松市 長崎市

北九州市の早期  
処理への想いを  
伝えたよ



## 国、関係自治体、関係団体との連携体制の構築

- PCB廃棄物適正処理推進に関する検討委員会
  - PCB廃棄物早期処理推進ワーキンググループ
  - 北九州地域PCB廃棄物早期処理関係者連絡会
- が開催され、環境省、経済産業省、電気保安団体、処理自治体等の関係者が一堂に集まり、PCB廃棄物を1日も早

く処理するための追加的方策について検討を行うなど、関係者が連携して総力を結集する体制が構築されました。本市も全ての会議に参加し、期限内に処理するためには、国が強いリーダーシップを発揮していただきたいと強く要請しました。

## 地域の理解に向けた取組み



### 1 北九州市環境・コミュニティセンターを開設しています

収集運搬車両の運行状況をリアルタイムで監視できるGPSシステム、モニターやパネルを用いて処理の進捗や安全対策等の情報に触れる場を提供しています。

〔開館日時〕月曜日から土曜日の10:00～17:00  
センターの利用については環境局環境監視課  
Tel.093-582-2175 までご連絡ください



北九州市若松区本町2丁目9-4  
(明治町銀天街内)



### 2 専用ホームページでPCB処理に関する情報を発信しています

PCB処理の必要性や適正な保管・処理方法等のPCBに関する幅広い情報を提供しているサイトです。

URL: <http://www.waste-info.jp/pcb/>



### 3 環境先進地域見学ツアーを開催しました

響灘地区のPCB処理施設、エコタウンセンターなどの環境先進地域を視察するバスツアーを実施し、43名の市民の方々の参加がありました。



### 4 地域間交流を行いました

北九州PCB廃棄物処理事業の対象自治体（さいたま市、佐世保市、松山市）から環境イベントである「エコライフステージ」への参加があり、本市からも対象自治体（姫路市）の環境イベント「姫路環境フェスティバル」に参加してきました。

